

# 協進レター84号

平成26年4月吉日

たしか平成24年12月以来久しぶりとなりますが、やはり私の思いを社員及びその家族の皆さんに伝えるツールとして、「協進レター」を復活させることにしました。

新年度がスタート、消費税率改定に伴うメーター器や決済機のソフト変更作業も終わり、間もなく「春の全国交通安全運動」です。毎年恒例の全国的な運動ですが、この運動については、ポスター・リーフレット・実施細目に示した通りです。

常日頃から、「●●だろう」運転から「○○かもしれない」の危険予知運転の習慣を身につけ、安全運転の実践に努めて下さい。自分のため、家族のため、お客様・市民のため、地域社会のために。

また、良い季節になってきました。走行するために必要なエネルギー以外の不必要なアイドリングは、大げさなくらい意識してストップしてもらおうをお願いします。地球のため、子孫のため、世のために。

いずれも習慣を変えるということです。すでに習慣化できている方は、レベルアップして下さい。

春の全国交通安全運動が終わると、ゴールデンウィークに向かっていきます。例年、ゴールデンウィークに向かってのお客様需要と、ゴールデンウィーク明けの需要との差異が大きいことは承知のとおりです。

会社の経営が安定し、社員みんなの生活向上に寄与できるよう、お客様が必要として下さる時期には大いに営業活動をして、お客様にあまり必要と感じていただけない時期に余暇を楽しむようお願いします。

昨年同時期の実績を振り返ると、天候不順な日が多く、雨や風による特需（電車が止まった日もありました）が発生した日があったり、通院等集中する時間帯に十分な供給ができな

ったり、日ハム鎌スタのゲーム開催日の夕刻には、全く稼働数が不足するといった事態が多々ありました。

当然、我が社の信条として常日頃ご利用頂いている地域のお客様中心のサービス提供となりますが、地域のお得意様も特需が発生するときに、御依頼が集中したりするものです。

昨年同時期の反省を踏まえて、社員の皆さんにお願いします。

昨年4月5月の稼働率を見ると、シフトに予定した稼働数に欠が生じ、営業収入を大きく落とす結果となっています。

特にゴールデンウィーク直前の週末2日間で-5人、ゴールデンウィーク前半の2連休は-8人と、需要に対する供給不足で、売上機会を大きく逃しています。

中3日の平日がありました。この3日間も-8人で、通院等の輸送に稼働数不足が生じ、ここでも売上機会をみすみす逃しています。

後半の4連休は、シフトに対して-20人も及び、子供の日を中心に稼働数不足が顕著でした。

併せて、ゴールデンウィーク明け直後も-6人と、通院等の輸送に稼働数不足を生じさせています。

4月5月の平均でみると、お客様からのご依頼電話1日520本受電し、80本が「配車できる位置に空車がない」、「お客様が待てない」ということで、ご要望にこたえられていないということです。さらに着電にできることすらできなかった数も、相当数あります。

そもそも顧客動向を予測し、需給バランスを判断して組んでいるシフトですから、シフトに対してマイナスが生じると、稼働数不足が発生し直接売上げに影響するのは必然です。

4月5月は、家族事情・自己都合様々であると承知していますが、健康には十分に留意していただいて、万障繰り合わせて決定しているシフトの遵守をお願いします。

今年のゴールデンウィークは、4月末が飛び石連休に、平日が中3日あって5月3日から4連休となります。

社長